

# 2021 年度 事業報告書

一般財団法人 ギャンブル依存症予防回復支援センター

ギャンブル等依存症対策については、2019年4月にギャンブル等依存症対策推進基本計画（以下、「基本計画」という。）が閣議決定され、関係事業者が取り組むべき事項について明文化された。その中で当センターにおいても対応を求められている内容があることから、当該事業者として着実に対応しているところである。

こうした動きの中、事業開始5年目となる2021年度は、コロナ禍において、多様化するギャンブル他に関する依存症者に対し、引き続きサポートコールによる相談対応を中心とした事業を行った。ギャンブル依存症及び当センターの活動に関する周知啓発活動は、ウェブ媒体を中心に行った結果、サポートコールへの入電件数は過去最高の5,858件となった。

また、2021年度においては、ギャンブル依存症に精通した司法書士とも連携し、金銭問題でお悩みの相談者に対し、電話または対面にて相談できる体制を構築するとともに、1回であった診療費等の負担について、3回まで拡充した。

なお、事業運営にあたっては、ギャンブル依存症対策に関する各公営競技及び、ぱちんこ業界の動向の他、基本法及び現行の基本計画の最終年度となることから、事業者に求められる責務等に留意しながら、万全を期したところである。

## 事業報告

### 1. 無料相談コールセンター運営事業

無料相談コールセンターについては、「サポートコール」の名称で次の通り活動した。

#### (1) 無料相談コールセンター

##### ① 相談期間

2021年4月1日から2022年3月31日

##### ② 相談方法

サポートコール（0120-683-705）にて受付

##### ③ 入電件数

- ・総入電数 5,858件（前年比 1,405件増）
- ・月間平均入電数 488件（前年比 177件増）

##### ④ 内容

24時間365日相談受付のサポートコールを運営し、ギャンブル等（法で定められている公営競技、ぱちんこ・スロット）及び相談者がギャンブルであると認識しているオンラインカジノ、株・FX並びにスマートフォンゲーム課金等への依存に関する相談を無料で受け付けた。相談受付の際には電話でのカウンセリングを行うほか、希望者には面談でのカウンセリング、及び医療機関や公的機関等の案内、司法書士による電話及び対面での相談に関する案内を行った。

## (2) 無料カウンセリングの実施

### ① 相談期間

2021年4月1日から2022年3月31日

### ② 対応件数

対応件数：40件（前年比22件増）

### ③ 設置場所

北海道※、東京都、愛知県、大阪府、福岡県※（計9カ所） ※2021年度新規開設

### ④ 内容

サポートコールの相談者に対して、カウンセラーが必要と判断した者について、対面及びオンラインでのカウンセリングを案内し、3回まで無料とした。

また、今年度についても、今後のカウンセリング拠点の更なる追加の可否について、検討を行った。

## (3) サポートコール対応者（カウンセラー）のスキルアップ

月例会議にて、サポートコール対応者（カウンセラー）に向けて、対応のスキルアップを目的とした勉強会を実施した。

2022年3月18日には、専門医並びに司法書士、ギャンブル依存症の回復支援団体の関係者を講師に迎え、講習会を実施し、対応能力の向上に努めた。

## 2. ギャンブル依存症者に対する回復支援事業

回復支援事業として、初診料等の助成を次の通り行った。

### (1) 初診料等の助成

#### ① 対応期間

2021年4月1日から2022年3月31日

#### ② 助成件数

19件（前年比3件増）

#### ③ 内容

サポートコールの相談者に対し、対応カウンセラーが紹介した医療機関等を受診する予定の者で、初診料等の助成を希望された者に申請書を送付した。受診後、相談者に対し、初診料等の助成を行った。

### (2) 初診料（初回利用料）の助成制度の拡充

初診料（初回利用料）の助成制度の拡充について、複数回の医療費や利用料の助成について、専門家を交え検討を行った結果、2022年3月から初診料等を含め、最大3回まで助成可能となるよう、制度の変更を行った。

### (3) 症状や診察内容の調査

初診料（初回利用料）を助成した相談者については、受診した医療機関等へ、症状や診療内容等の情報提供を依頼した。

### 3. ギャンブル依存症に関する調査研究事業

ギャンブル依存症に関する調査研究事業として、以下の通り事業を行った。

#### (1) 相談内容に関する「アニュアルレポート」の作成・公開

サポートコールへの相談内容を性別、時間帯、対象者及び相談時間等の項目に分けて分析し、専門医監修のもと「アニュアルレポート」として取りまとめ、ホームページに公開した。

#### (2) セミナー等に参加し、ギャンブル依存症に関する情報収集及び調査研究の実施

2021年12月、九州にて実施された自助グループの講演会に参加し、情報収集を行った。

#### (3) 専門家と連携

ギャンブル依存症対策について、専門医である精神科医師とアドバイザー契約を継続した。また、ギャンブル依存症と金銭問題が密接不可分なことから、司法書士と連携を図り、円滑な事業運営の一助とした。

#### (4) SMS を利用した追跡調査

##### ① 内容

サポートコールへの相談前後における意識の変化について、SMS を利用したアンケートを行い、ギャンブル依存症からの脱却プロセスの実態調査を行った。

##### ② 送信数と返信数

・送信数 3,858 件、返信数 424 件（返信率：11.0%）

### 4. ギャンブル依存症予防に関する事業

ギャンブル依存症予防に関する事業として、以下の通り事業を行った。

#### (1) 大学生向け講義及び自治体向け研修の実施

2021年11月に聖心女子大学にて、依存症に関する講義を行った。また、2022年1月には、三重県社会福祉協議会の依頼のもと、三重県各市町村の行政職員に対し、当センターと連携する医師並びに司法書士によりギャンブル依存症についての講演を行った。

#### (2) 予防教育ツールの制作・公開

① 「リーフレット」「マンガで解説！ギャンブル依存症」「セルフチェックツール」等を、ホームページ等に公開し、周知啓発を行った。

② 関係者向けに、知識の向上や理解を深める資料作成を行った。

### (3) サポートコールの周知に関する広報

相談体制の更なる強化を図るため、インターネット広告を活用し、積極的な周知を行った。

- ①Yahoo! : インフィード広告、ディスプレイアドネットワーク広告
- ②Google : ディスプレイ広告、リスティング広告
- ③YouTube : 動画広告
- ④Instagram : タイムライン広告

### (4) 相談内容に関する「月次レポート」の作成・公開

毎月のサポートコールへの相談内容を取りまとめた「月次レポート（グラフ等を活用し、入電データを分かりやすく構成）」を作成し、ホームページに公開した。

## 理事会・評議員会

2021年度に実施した理事会・評議員会は、以下の通り。

### 【理事会】

第1回 2021年5月27日（木）

- 第1号議案 2020（令和2）年度事業報告及び決算に関する件  
2021（令和3）年度定時評議員会の招集に関する件
- 報告事項 理事長の職務執行状況の報告  
その他

第2回 2021年10月21日（木）

- 第1号議案 2022年度日本財団助成金申請に関する件
- 報告事項 理事長の職務執行状況の報告  
事務局からの状況報告
  - ① 2021年度上半期の事業報告について
  - ② 2021年8月までのギャンブル等依存症の問い合わせ件数について
  - ③ その他

第3回 2022年3月22日（火）

- 第1号議案 2022年度事業計画及び収支予算に関する件
- 第2号議案 規程の改正に関する件
- 報告事項 理事長の職務執行状況の報告  
ギャンブル等依存症の問い合わせ件数一覧（2021年度）  
その他

## 【臨時理事会】

第1回 2021年6月15日（火）

第1号議案 代表理事の選定に関する件

## 【評議員会】

定 時 2021年6月15日（火）

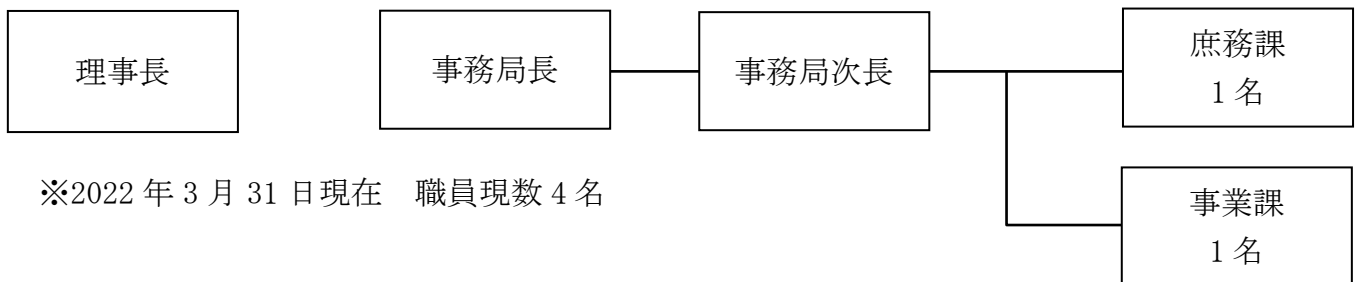
第1号議案 2020年度決算に関する件

第2号議案 評議員及び役員の選任に関する件

第3号議案 役員報酬に関する件

報告事項 2021年度事業計画及び収支予算に関する件

## 事務局組織図



※2022年3月31日現在 職員現数4名

## 評議員・理事・監事名簿

※2022年3月31日現在

### 【 評議員 】

氏名	所属
小鼓 和明	一般社団法人 全国モーターボート競走施行者協議会 開催支援部長
佐々木 智宣	一般財団法人 BOATRACE振興会 広報部 ゼネラルマネージャー
鈴木 茂正	公益社団法人 日本モーターボート選手会 専務理事
吉倉 和宏	公益財団法人 日本財団 常務理事
渡邊 哲宏	一般財団法人 日本モーターボート競走会 理事

## 【 理事 】

氏名	所属
川上 浩史	一般財団法人 日本モーターボート競走会 企画部 部長
川嶋 伸行	一般社団法人 全国ボートピア施設所有者協議会 事務局長
中村 裕昭	公益社団法人 日本モーターボート選手会 事務局長
藤井 昌広	一般財団法人 BOATRACE振興会 経営戦略本部 ゼネラルマネージャー
古川 秀雄※	一般社団法人 全国モーターボート競走施行者協議会 専務理事
山野 卓真	一般社団法人 全国モーターボート競走施設所有者協議会 事務局長

※ 理事長（代表理事）

## 【 監事 】

氏名	所属
小澤 善哉	小澤公認会計士事務所
田島 禎義	公益財団法人モーターボート競走保安協会 総務部 総務部長